#### 別紙7

○ 栄養マネジメント加算及び経口移行加算等に関する事務処理手順例及び様式例の提示について(平成17年9月7日 老老発第0907002号 厚生労働 省老健局老人保健課長通知)

1 栄養ケア・マネジメントの実務等について

(1) 栄養ケア・マネジメントの体制

ア (略)

イ 施設長は、医師、管理栄養士<u>、</u>看護師及び介護支援専門員その他の 職種が共同して栄養ケア・マネジメントを行う体制を整備する。

ΤE

前

ウ~オ (略)

(2) 栄養ケア・マネジメントの実務

ア (略)

イ 栄養アセスメントの実施

管理栄養士は、栄養スクリーニングを踏まえ、入所(院)者毎に解決すべき課題を把握する(以下「栄養アセスメント」という。)。栄養アセスメントの実施にあたっては、別紙2の様式例を参照の上、作成する。この際、栄養スクリーニングに基づき低リスク者と判断された場合は、別紙2中の(I)のみに、中リスク又は、高リスク者と判断された場合は、別紙2中の(I)及び(II)に必要事項を記入する。

- ウ 栄養ケア計画の作成
- ① 管理栄養士は、上記の栄養アセスメントに基づいて、入所(院)者のi)栄養補給(補給方法、エネルギー・たんぱく質・水分の補給量、療養食の適用、食事の形態等食事の提供に関する事項等)、ii)栄養食事相談、iii)課題解決のための関連職種の分担等について、関連職種と共同して、栄養ケア計画を作成する。なお、指定介護老人福祉施設の人員、設備及び運営に関する基準(平成11年厚生省令第39号)第12条若しくは第49条若しくは第61条において準用する第12条、介護老人保健施設の人員、施設及び設備並びに運営に関する基準(平成11年厚生省令第40号)第14条若しくは第50条若しくは第62条において準用する第14条又は指定介護療養型医療施設の人員、設備及び運営に関する基準(平成11年厚生省令第41号)第15条若しくは第50条若しくは第62条において準用する

改正後

- 1 栄養ケア・マネジメントの実務等について
- (1) 栄養ケア・マネジメントの体制

ア (略)

イ 施設長は、医師、管理栄養士、<u>歯科医師</u>、看護師及び介護支援専門員 その他の職種が共同して栄養ケア・マネジメントを行う体制を整備する こと。

ウ~オ (略)

(2) 栄養ケア・マネジメントの実務

ア (略)

イ 栄養アセスメントの実施

管理栄養士は、栄養スクリーニングを踏まえ、入所(院)者毎に解決 すべき課題を把握する(以下「栄養アセスメント」という。)。栄養アセ スメントの実施にあたっては、別紙2の様式例を参照の上、作成する。

- ウ 栄養ケア計画の作成
- ① 管理栄養士は、上記の栄養アセスメントに基づいて、入所(院)者のi)栄養補給(補給方法、エネルギー・たんぱく質・水分の補給量、療養食の適用、食事の形態等食事の提供に関する事項等)、ii)栄養食事相談、iii)課題解決のための関連職種の分担等について、関連職種と共同して、別紙3の様式例を参照の上、栄養ケア計画を作成する。なお、指定介護老人福祉施設の人員、設備及び運営に関する基準(平成11年厚生省令第39号)第12条若しくは第49条若しくは第61条において準用する第12条、介護老人保健施設の人員、施設及び設備並びに運営に関する基準(平成11年厚生省令第40号)第14条若しくは第50条若しくは第62条において準用する第14条又は指定介護療養型医療施設の人員、設備及び運営に関する基準(平成11年厚生省令第41号)第15条若しくは第50条若しくは第62条において準用する第15条において作成することとされて

第15条において作成することとされている各計画の中に、栄養ケア計画に相当する内容をそれぞれ記載する場合は、その記載をもって 栄養ケア計画の作成に代えることができるものとする。

②・③ (略)

エ~ケ (略)

2 (略)

いる各計画の中に、栄養ケア計画に相当する内容をそれぞれ記載する場合は、その記載をもって栄養ケア計画の作成に代えることができるものとする。

②・③ (略)

エ~ケ (略)

2 (略)

#### (様式例) (施設) 栄養スクリーニング

記入者氏名

別紙

 $\square$ 

件

作成年月日

CJ χ Ø · # 100 佪 ⑩ ⑩ 佪 巡 ⑩ ⑩ 0 0  $\oplus$ 0 ) lb/g % % % 口あり リスク Щ  $\oplus$ % 口経腸栄養法 口静脈栄養法 0 啠 屈 匥 啠 (內容: 卅 氐 か用 リスク リスク 口なし リスク リスク 主食 鼠鼠 リスク 全体 S χ Ø · 語· ⑩ 100 100 90 100 ジ 鄶 ⑩ 要介護度 0 0 0 ) lb/g 0 特記事項 % % % リスク 口あり 0 Щ % 口経腸栄養法 口静脈栄養法 0 啠 医 色 臣 皯 卅 か月 (内容 リスク リスク 口なし リスク リスク 主食 副 リスク 全体 CH · 画 χ Ö ⑩ 刨 ⑩ ⑩ ⑩ ジ ₩ 鄶 ⑩ 0 0 0 ) lb/g 0 % % % リスク 口もろ . 0 Щ % 口経腸栄養法 口静脈栄養法 0 色 色 臣 色 (內容: 件 色 リスク か月 リスク 口なし リスク リスク 主食 鼠鼠 リスク 全体 Щ S χ Ø · # ⑩ ⑩ ⑩ 件 ラグ ⑩ 巡 ⑩ ⑩ 0 0 ) lb/g 0 0 % % % リスク 口あり スクのし 0 明·大·昭 Щ % □経腸栄養法 口静脈栄養法 0 色 屈 啠 啠 (ふりがな) か月に リスク 氐 件 (內容 リスク リスク 口なし リスク 主食 副 リスク 全体 低栄養状態のリ BMI  $(kg/m^2)$ 血清アルブミン値 (cm) (kg)体重減少率 栄養補給法 食事摂取量 ※(検査日) 讏 勿 実施日 リスク 岷  $\parallel \parallel \parallel$ 出 繖 # 動

## ※検査値がわかる場合に記入

# 低栄養状態のリスクの判断>

上記の全ての項目が低リスクに該当する場合には、「低リスク」と判断する。高リスクにひとつでも該当する項目があれば「高リスク」と判断する。それ以外の場合は「中リスク」と判断する。 BMI、食事摂取量、栄養補給法については、その程度や個々人の状態等により、低栄養状態のリスクは異なることが考えられるため、入所(入院)者個々の状態等に応じて判断し、「高リスク」と判断される場合もある。

| リスク分類   | 低リスク       | 中リスク         | 高リスク        |
|---|------------|--------------|-------------|
| BMI   | 18.5~29.9  | 18.5末満       |             |
|   | 137.4/3/3/ | 1 か月に3~5%未満  | 1 か月に 5%以上  |
| 体重減少率   | のでは、       | 3か月に3~7.5%未満 | 3か月に7.5%以上  |
|   | (風火火の火火風)  | 6 か月に3~10%未満 | 6 か月に 10%以上 |
| 血清アルブミン値  | 3.6g/引以上   | 3.0~3.5g/dl  | 3.0g/d] 未満  |
| 食事摂取量   | 76~100%    | 75%以下        |             |
| †\<br><\\<br><del>†</del> \<br>*\<br>*\<br>*\<br>*\<br>*\<br>*\<br>*\<br>*\<br>*\<br>*\<br>*\<br>*\<br>*\ |            | 経腸栄養法        |             |
| 宋霞角韶法   |            | 静脈栄養法        |             |
| 極 瘤   |            |              | 梅瘡          |

### (様式例) (施設) 栄養アセスメント・モニタリング

| 利用者名身体状況、栄養・食事に関 |   | 記入者家族構成と | - <b>∀</b> * |
|------------------|---|----------|--------------|
| 口道のの             | 1 | トーニーンノ   |              |

| する            | 身体状況、栄養・食事に関<br>する意向                           |                |            |             |                       | 家族構成とキーパーンン | ر<br>ا       | <b>-</b>    |            |
|---------------|--|----------------|------------|-------------|-----------------------|-------------|--------------|-------------|------------|
| 3             | (以下は、入所 (入院) 者個々の状態                            | 者個々の状態に応じて作成。) |            |             |                       |             |              |             |            |
|               | 実施日  | 年月日            | (記入者名)     | 年月日         | (記入者名)                | 年月日         | (記入者名)       | 年月日(        | (記入者名)     |
| <b>₩</b>      | <b>%</b> 10                                    | [ ]            |            | [ ]         |                       |             | -            | [ ]         | -          |
|               | (庫原際、土冶機能、与体機能なこ) (庫原際、土冶機能、与体機能なこ) (体 重 (kg)  | ر              | (kg)       |             | (kg)                  |             | (kg)         | _           | (kg)       |
| 動             |  |                | $(kg/m^2)$ |             | (kg/ m <sup>2</sup> ) |             | $(kg/m^2)$   |             | $(kg/m^2)$ |
| 存計            |  | ○無□恒(          |            | )単口 無口      | kg/ ヶ月)               | ○無□有(       | kg/ ヶ月)      | ○無□有(       | kg/ ヶ月)    |
| <b></b> 票 # 1 | 血清アルブミン値 (g/dl)                                |                | ſνŷ        | □無□有(       | ſνŷ                   |             | Ćσή          |             | ®          |
|               | その也  |                |            |             |                       |             |              |             |            |
|               | 食欲・食事の満足感2)                                    | [ ]            |            | [ ]         |                       | [ ]         |              | [ ]         |            |
|               | (III)  | % 3            |            | % 3         |                       | % 3         |              | % 3         |            |
|               | (本) · 土艮の対叛軍 (集) · 三〇の類形                       | % %            |            | % %         |                       | % %         |              | % %         |            |
|               | の  |                |            | : `         |                       |             |              |             | ^          |
|               | 腸・静脈栄養など)                                      |                |            |             |                       |             |              |             |            |
| 食生活状況         | 必要栄養量(エネルギー・たんぱく質など)                           | kcal           | go         | kcal        | מל                    | kcal        | аб           | kcal        | ወ          |
| 鎌             | 食事の留意事項の有無                                     | □無□旬           |            | 口無口有        |                       | 口無口有        |              | 口無 口有       |            |
|               | (療養食の指示、食事形態、嗜好、                               | $\smile$       | ^          | $\smile$    | ^                     | $\smile$    | $\widehat{}$ | )           | $\sim$     |
|               | 禁忌、アレルギーなど)                                    |                |            |             |                       |             |              |             |            |
|               |  |                |            |             |                       |             |              |             |            |
|               | その他(食習慣、生活習慣、                                  |                |            |             |                       |             |              |             |            |
|               | 食行動などの留意事項など)                                  |                |            |             |                       |             |              |             |            |
| 多             | <br> 多職種による栄養ケアの課題(低栄養関連問題)                    | 養関連問題) 3)      |            |             |                       |             |              |             |            |
| ①褥瘡           | 唇瘡 ②口腔及び摂食・嚥下                                  | ] 単口 無口        |            | ] 単口 無口     |                       | ] 単口 無口     |              | □無□有        |            |
| 00            | ・嘔吐 4  |                |            |             |                       |             |              |             |            |
| ■ 対 ( )       | ①<br>記述<br>:                                   |                |            |             |                       |             |              |             |            |
| の は 大         | ③経腸・静脈栄養(①生活機能の低下(心間に、また)のもの                   |                |            |             |                       |             |              |             |            |
| 認例            | (個別の) (単一) (単一) (単一) (単一) (単一) (単一) (単一) (単一   |                |            |             |                       |             |              |             |            |
| 41            | 特記事項   |                |            |             |                       |             |              |             |            |
|               | 問題点 <sup>3)</sup>                              | ] 単口 無口        |            | ] 旦田 田田     | ]                     | ] 旦田 田田     | ]            | ] 旦田 田田     |            |
|               | ①食事摂取・栄養補給の状況                                  |                |            |             |                       |             |              |             |            |
| 計自            | (補助食品、経腸・静脈栄養など)<br>②身体機能・臨床症状(体重、             |                |            |             |                       |             |              |             |            |
| 字に            | 摂食・嚥下機能、検査データなど)                               |                |            |             |                       |             |              |             |            |
|               | (3)習慣・周辺環境 (食・生活習情・音楽・購買なが)                    |                |            |             |                       |             |              |             |            |
|               | は、後になり、後のものものものものものものものものものものものものものものものものものものも |                |            |             |                       |             |              |             |            |
|               | 《《四章   | □ 改善 □ 改善傾向    | 華傾向 □ 維持   | □ 改善 □ 改善傾向 | 傾向 🗆 維持               | □ 改善 □ 改善傾向 | 傾向 🗆 維持      | □ 改善 □ 改善傾向 | 傾向 🗆 維持    |
|               | سدا ال الساهايية                               | □ 改善が認められない    | れない        | □改善が認められない  | ない                    | 口改善が認められない  | びない          | □改善が認められない  | ない         |

<sup>1</sup>よい 2まあよい 3ふつう 4あまりよくない 5よくない から[ ]へ該当数字を記入し、必要な事項があれば記載する。 1大いにある 2ややある 3ふつう 4ややない 5全くない から[ ]へ該当数字を記入し、必要な事項があれば記載する。 問題があれば、口有 にチェックし、[ ]へその番号を記入。必要な事項があれば記載する。 和用者の状態及び家族等の状況により、確認できない場合は空欄でもかまわない。

Ω Θ \*

|   |                  |                  |         | 期間                     |      |            |
|---|------------------|------------------|---------|------------------------|------|------------|
| # # #   | ば月               |                  | 鼤       | 頻度                     |      |            |
|   |                  | サ<br>ノ           | 統和      | 担当者                    |      |            |
| A所 (院) 日   (時) 日   (初回作成日   1   1   1   1   1   1   1   1   1 |                  | ノスク( 低 ・ 中 ・ 高 ) |         | ②栄養食事相談、③多聯種による栄養ケアなど) |      |            |
|   |                  | <b>伝栄養状態のリスク</b> |         | 栄養ケア(①栄養補給、            |      | 過記録        |
| 氏名:<br>作成者:   | -   -    -     - | 解決すべき課題(ニーズ)     | 長期目標と期間 | 短期目標と期間                | 特記事項 | 栄養ケア提供経過記録 |

| 月日 | サービス提供項目 |
|----|----------|
|    |          |
|    |          |
|    |          |
|    |          |
|    |          |
|    |          |